

平成30年度当初予算の要求状況について

○平成30年度一般会計当初予算要求額

5, 125億円

(29年度当初予算比 +346億円、+7.2%)

今後、県税収入や地方交付税の見積り、国の予算案の状況も踏まえつつ、「行財政運営の基本方針2018」に掲げた政策課題の実現に向けて予算編成作業を進めてまいります。

※ 国予算の動向等により、予算案の内容が要求時と変わる可能性があります。

○歳出増要素

・大規模プロジェクトの計画的な推進

ホテルを核とした賑わいと交流の拠点整備

(仮称)登大路ターミナルの整備

(仮称)奈良県国際芸術家村の整備

県立大学の整備

・社会保障関係経費の増加

介護給付費負担金、障害者自立支援給付、医療関係経費等

・その他

ジャポニスム2018プロモーションの推進、仏像海外展示事業

など

○歳出減要素

国民文化祭・なら2017、全国障害者芸術・文化祭なら大会開催経費、

平城宮跡の整備

など

資料① 平成30年度当初予算要求の状況 (イメージ図)

資料② 平成30年度当初予算要求の状況 (性質別)

資料③ 平成30年度当初予算要求の状況 (部局別)

資料④ 政策課題別予算要求状況 (主な事業)